

団体概要書

令和 元年 10 月10 日 現在

団体名	(フリガナ) マコマナイエキマエノマチヅクリヲカンガエルカイ		【活動風景】 
	真駒内駅前のまちづくりを考える会		
代表者 役職・氏名	代表 山下 一寛		令和元年9月29日勉強会風景
団体所在区	札幌市南区		
主な活動場所	札幌市南区真駒内駅周辺		
電話番号	(080) 4340 - 8595		
メールアドレス	makoekikai@gmail.com		
HPアドレス	https://peraichi.com/landing_pages/view/makoekikai		
設立年月	平成29 年 6 月	活動開始年月	平成29 年 6 月
設立目的	母体の「まち班」はH26年「まちの先生運営会議」からスタート。H27年3月解散とともに住民主体の「まち班」を立ち上げました。幾つかの活動のプラットフォームを束ねる活動を行っています。そのプラットフォームのひとつが「真駒内駅前のまちづくりを考える会」です。H29年6月まち班から独立し活動を開始しました。会の目的は、まちづくりに市民参加を促し、その声を市政に反映することです。また、生活者としてのコミュニティ再生を図ることが目的です。本年度で3年目に入ります。		
活動内容	札幌市は、真駒内駅前「再配置計画」を2019年秋には住民に計るといいます。そこで昨年度は住民側の対応として自らの住む地域がどんな特色を持つか勉強会を重ねてきました。そこへオリンピック、日ハム問題が浮上しました。まちは日ハム一色になりましたが、逆にわれわれの住む真駒内をどんなまちにしたいのかと検討の機運が高まって来たのも事実です。札幌市は、2021年度には「まちづくり指針」を「まちづくり計画」へ格上げする計画です。本来は「まちづくり計画」が「再配置計画」の前に来るべきです。その「まちづくり計画」への住民参加の可能性を切り開くため、ワークショップを重ね市民自治を育成することが目的です		
活動実績	毎月例会（コア会議、分科会）を開き議論を行っています。 メインのイベント 平成30年1月第4回勉強会「われわれに何ができるか？1」 平成30年2月第5回勉強会「われわれに何ができるか？2」～市民の声を反映させる方法を考えよう～ 平成30年8月第6回勉強会「聴こう、話そう、真駒内の未来」 平成30年12月第7回勉強会「聴こう、話そう、真駒内の未来2」現状報告：「真駒内駅前地区まちづくり検討委員会」行われる！ 令和元年4月第8回勉強会「地域協議会」を考える～「真駒内駅前地区まちづくり地域協議会」の報告と意見交換 令和元年8月まこまない盆踊りへ出店～まちづくりビジョンの提示～ 令和元年9月第9回勉強会「第2回地域協議会」を考える～第2回地域協議会の報告と意見交換・まこまない盆踊り会場」でのプレゼン報告～		
活動分野	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療、福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input checked="" type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input checked="" type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農山漁村又は中山間地域の振興 <input checked="" type="checkbox"/> 6 学術、芸術、文化又はスポーツの振興 <input checked="" type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域安全活動 <input type="checkbox"/> 19 前掲の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助	<input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 国際協力の活動 <input checked="" type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input checked="" type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護を図る活動	